

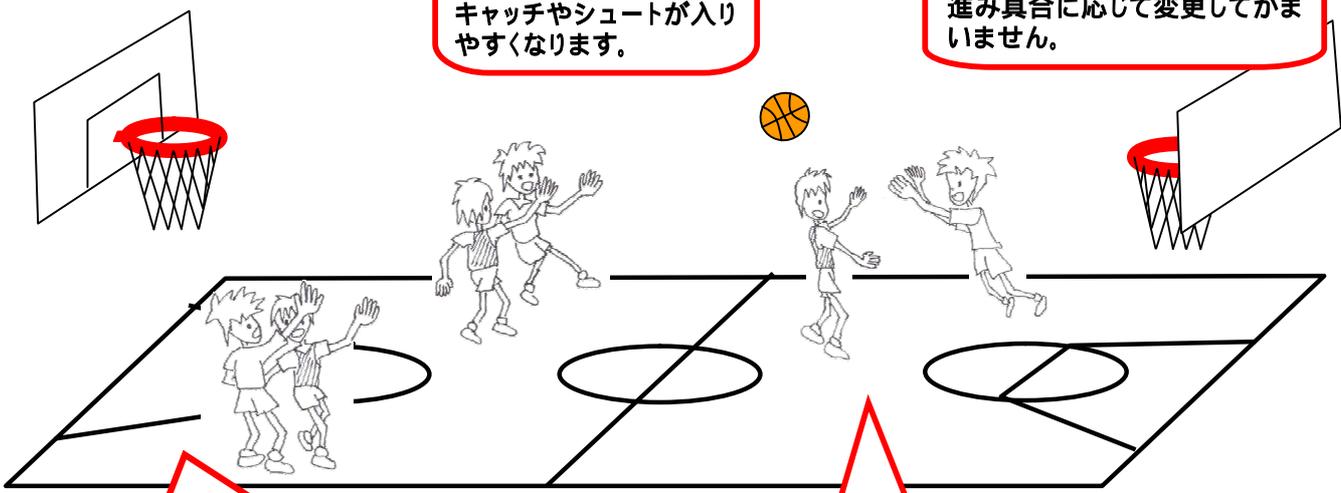
3対3オールコートゲーム(ドリブルなし)

ねらい	サポート
人数	3人対3人
時間	6分間(子チーム3分、親チーム3分)×3セット
準備	ソフトバレーボール1つ

ゲーム人数を3人にすることで、1人1人の子どもの運動量とボールに触れる回数を増やします。

ソフトバレーボールを使用することで、ボールへの恐怖心が減り、パスキャッチやシュートが入りやすくなります。

試合時間とセット数は、授業の進み具合に応じて変更してかまいません。



単元を通して、ドリブル無しのゲームをします。ドリブルを禁止し、ボールを触ってはいけないというルールを設定することで、バスケが苦手な子どもボールに触れ、パスを出すことができます。ドリブルでボールが運べないので、ボールを持たない子が、サポートの位置(パスがもらえる有効な位置)に動かなければいけません。

子供たちのプレーに積極的に声をかけ、ほめてあげてください。
「さん、ナイスパス」
「ナイスシュート」



ルール	<ul style="list-style-type: none"> ・2チームに分かれ、ジャンケンで勝ったチームが先にボールを持ちます。 ・試合開始は、センターサークルから始める。ボールがリングにあたったら1点。入ったら2点。得点をとられたらエンドライン(ゴールしたの線)から始めます。 ・ゲーム終了時点でたくさん点が取れたチームの勝ちとなります。 ・ドリブルあり。 ・パスは、両手パスのみ。 ・ボールを持って歩いてはいけません。 ・相手が持っているボールをさわってはいけません。 ・相手にさわってはいけません。
-----	---

ゲームの勝敗は、親チームと子チームの合計得点で決めます。



5年もどる 6年もどる